

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2014 SUMMER Vol.88

ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSÉ



カルタハカタル

潤井川がるたの小徑から

INTERVIEW

ピーター/池畑慎之介☆

特集 上妻宏光

EVENT CALENDAR 2014

特集 ロゼ・クラシックカフェ

Pick up Artist

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE

歌手・役者・バラエティーと様々な分野で活躍されているピーターさん。
東劇ビルの稽古場に来ていただいてお話を伺いました。



ピーター / 池畑慎之介 ☆

<プロフィール>

1969年ATG映画「薔薇の葬列」でデビュー。
その妖艶な魅力はセンセーションを巻き起こした。
同年「夜と朝のあいだに」でレコードデビュー。
日本レコード大賞最優秀新人賞、ゴールデナロー賞を受賞。
その後歌手「ピーター」としての活躍は勿論のこと、役者「池畑慎之介」として、比類なき個性を発揮する。
1985年公開の黒澤明監督作品「乱」に出演以来、内外の評価も一気に高まり、役者としての地位を確立する。
以来40年、芸能界の第一線で活躍し続ける。
今後も「ピーター」と「池畑慎之介」の2つの名前を使い分け、歌手・役者・タレントと、その特異な才能を各界で遺憾なく披露する。

<公演情報>

平成二十六年年度松竹特別公演

1.ピーターズ レヴュー 2.愛の讃歌 越路吹雪を慕って

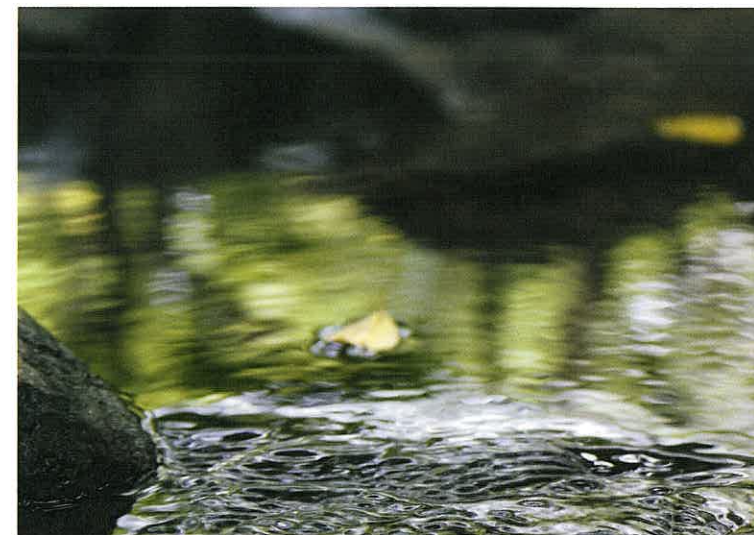
公演日:2014年9月4日(木)
場 所:ロゼシアター中ホール
時 間:昼の部 開場13:00 開演13:30
夜の部 開場17:30 開演18:00
入場料:(税込・全席指定)
一階席6,000円 二階席5,000円 未就学児入場不可

チケット発売日:8月26日(木) 10:00~(WEB)
※窓口発売は6月27日(金) 10:00~
●ロゼシアターHP (<http://rose-theatre.jp>)
●ロゼシアター窓口営業時間(9:00~20:00)
●プレイガイド・ローソンチケット
0570-084-004 (Lコード/47087)

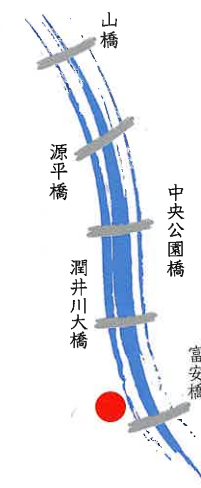
2014. 董風 ♡

Contents

- カルタハカタル 潤井川かるたの小径から 1
- INTERVIEW ピーター / 池畑慎之介 女 自分に近い役ではなく 速く離れた役にどんどん挑戦していきたい 2
- 特集 上妻宏光 3
- EVENT CALENDAR 2014 平成26年度自主事業 情報先取り! 魅力あるイベント満載! 7
- 特集 ロゼ・クラシックカフェ 幸徳の大作曲家たち 第5編 瀬久俊彦 9
- Pick up Artist 日本舞踊家 泉 裕紀 11
- Pick up Artist アーティスト展 優秀賞受賞 佐野 翔 12
- Flash Back ■ロゼシアター主催事業 2014年 2月・3月・4月 13
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE ◆お知らせ ◆チケット購入方法 ◆レストラン「ロゼテラス」 ◆プレゼントクイズ ◆休演日のお知らせ ◆編集後記 14



前号で紹介した権中納言藤原敦忠のその後から。
敦忠は、三十七歳の若さで世を去りました。当代きつての風流人の天折に、人々は、かつて敦忠の父藤原時平によって都を追われた菅原道真公の祟りと噂したといえます。しかし敦忠の死に因縁をもつ人物がもう一人。本歌の作者、右近です。
右近は、右近衛少将藤原季繩の娘。醍醐天皇の后、中宮穩子の女房として仕えました。敦忠とは、わりない仲であったと伝えられます。ある時右近は、敦忠がほかの女性のもとに通っていることを知ります。敦忠の心変わりや恨み、失意に沈む右近。本作は、この時の心情をしたためたものです。無念さや同情を滲ませた失恋の歌ですが、どこかシニカルな意趣が伺えます。果たして右近の意や如何に。
敦忠のほか、藤原師輔、朝忠、元良親王ら多くの貴人との恋愛が伝わる右近。恋多き歌人は、歌壇で長く活躍しました。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。
山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、道行く人々を楽ませています。



右近 (うこん 生没年不詳)
平安時代中期に活躍。醍醐天皇の皇后穩子に仕えた。『後撰和歌集』『拾遺和歌集』『新勅撰和歌集』に入集。

忘らつゝ 身をば思はず 誓ひてし 右近
人の命の 惜しくもあるかな

(訳) 忘れられてしまう私のことは何とも思いません。
ただ私への愛を神に誓ったあなたの命が、天罰を受けて失われるのが惜しいのです。

自分に近い役ではなく 遠く離れた役にどんどん挑戦していききたい

芸能の世界で生きていこうと思っただけは
何ですか

若い時はみんな先の事まで考えて仕事しない
ですよ。十六歳で芸能界に入ってますから、
その時その時一生懸命生きて振り返ったら四十
五年経っていたんですよ。だから結果論ですか
ね。継続出来る自分の力と、お仕事を頂いてい
ること、それを真面目にやってきたからの評価
が出ています。やりたいと思ってもなかなか
やれない人もいますし、大変な世界ですけど、そ
こは自分の意志ではないですね。

ピーターさんにとって、越路吹雪さんは

唯一の子供の頃から好きだったスターです。若
くして亡くなった事で、良い思い出しかないって
いうのがスターらしいところですね。ただ年齢
を重ねた越路吹雪さんを見てみただけの気が
します。今回、素敵なままで終わっている越路
さんを演じられることが本当に光栄です。

今回の公演の見所を教えてください

ピーターのレヴューショーと、越路吹雪を演じる
役者「池畑慎之介」の歌とそれぞれ楽しんで
ほしいです。前半はおもいきりピーターの
レヴューショーを楽しんで頂いて、後半は水谷
八重子さんの朗読と、一緒に私が演じる越路吹
雪を見て頂ければ、一粒で二度おいしいと思
います(笑)

歌やバラエティ番組の時は「ピーター」、
役者の時は「池畑慎之介」と二つの名前を
使い分けますが、使い分ける理由とは

大河ドラマや新派の古典などをやらせて頂く
時、「ピーター」だとしても「あのお化粧
しているピーターってね」というイメージが先
行しがちなので、ピーターがやらないような古
典芸能の際は、「池畑慎之介」でやる方がや
り易いんです。どんな大作とかどんな古典の
重たいものに出ても「ピーター」というカタカ
ナ四文字だと、歌手のイメージで受けとめられ
て、すごく自分としては不本意だったんです。
見る方が一つの色だけでなく、池畑慎之介
でやる芝居を観たい。ピーターのレヴューをみ
たいって風に分けてあげた方が抽出しや
すいかなって思っています。

これまでに多くの舞台を経験されてきました
が、印象に残った出来事ありますか

三十歳を過ぎ、黒沢明監督の映画「乱」とい
う御芝居で、自分の意識の仕方が変わってき
ました。こういう作品にこれからも挑戦した
いという「歌手ピーター」をお客様にお見せ出
来た事が一番のターニングポイントでした。

今までで一番楽しかったことは何ですか

カーテンコールのスタンディングオベーションが
至福の時ですね。自分の中ではこの仕事をやっ
ていて良かった、辞めないで良かったとか、それ

に尽きるんじゃないですか。一番はまだまだ先
にあるかもしれないですけどね。

役者としてドラマ、舞台、映画に出演し、レヴュー
ショーや歌など様々な分野で活躍され、ピー
ターさんに憧れている方も多くいらっしゃる
と思いますが、芸能の世界で生きていくため
の秘訣を教えてください

教えたくないですね(笑)。人に教える事では
ないし、自分で培ってきたものってまだ使いた
くないんです。まだ現役でいる以上、秘訣と
かは自分のために使いたいと思ってるので秘
訣は教えたくないです。芸能界で頑張ってい
る秘訣はそれぞれみんな違うと思うんですね。
色々な方法を使う人もいますし、私
は何も使えなかったから真面目に一個一個自分
の引き出しというか、思い出になる様にやって
きたつもりなんです。四十五年間やってきた芝
居を見てみると本当に多様で、本歌舞伎以外
のことは殆どやってきています。だからい
ろんなことに挑戦し、自分じゃないものになる
役者の醍醐味をすごくいっぱい味わってきたの
で、これからは自分に近い役ではなく遠く離
れた役にどんどん挑戦していきたいと思ってい
ます。そういうことに挑戦したいと思う元氣
さが長続きしていく秘訣なのではないのかな。
誰にもないことオンリーワンでならないとい
けないし、誰かに憧れてもらいたいけど、憧
れは憧れであって、それプラス自分に何か違う
ものオリジナリティーを持つていかないと二番
煎じになってしまう。秘訣なんて本当になく

て真面目にやることなんです。

多忙なスケジュールで自由な時間が殆どないと
思いますが、リフレッシュ方法はありますか

私は本当にじっとしてなくて、ちょっと休みがあ
ればゴルフをしているし、家の掃除をしています。断
捨離に夢中になっていて、死ぬ前の整理じゃないで
すけど、家の中で物に囲まれた生活がいかに息苦
しいものなのかだんだん分かってきました。物がな
い生活ってこんなに家が広かったんだって思いなが
ら、いらぬものを整理しています。それが今の趣味
かな。ある程度の年齢にいくと大きい一軒家から3
LDK位のマンションになって、最後1LDKでシン
ブルに暮らせるのが一番いいって言うのがよく分か
りますね。整理していくとシンプルで楽しいなって。

最後にこのインタビュー記事を読んでいる皆様へ
メッセージをお願いします

ツアーで全国色々なところに行きますけど、久し
ぶりにロゼシアターに向うので、まだまだ元氣で選
層過ぎて「還暦なんてブツ飛ばせ！」という副
題が付いていますから年齢なんて背番号なんです。
そして越路さんのファンの方も含めてですけど、ち
よっとホロって頂きたい。昭和のいい時代をやっ
ているレヴューショーと越路吹雪さんのメモリーと
して、懐かしがって頂けたらと思っております。

ありがとうございました。

取材：文／大江貴史 撮影／小川博彦



上妻宏光

“Standard Songs” Tour 2014

三味線とピアノで奏でる名曲達



～予定プログラム～

- ♪リベル・タンゴ／アストル・ピアソラ
- ♪マイフェイバリットシングス『サウンド・オブ・ミュージック』より
- ♪イマジン／ジョン・レノン
- ♪春よ、こい／松任谷由実
- ♪津軽じょんがら節／津軽民謡 …And more

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

常に各メディアからの注目を集める津軽三味線プレイヤー・上妻宏光さん。

“Standard Songs”ツアーでは、津軽じょんがら節等のソロ弾きからJ-popまで、様々なジャンルの名曲達を津軽三味線とピアノで奏でます。

コンサートにむけて、お話しを伺いました。

◆今回のツアー曲を選ぶポイントは？

まずは自分が好きな曲、そして三味線で弾いたら意外な曲をあけてみました。

◆どのように演奏曲を三味線用にアレンジしているのでしょうか。

原曲のイメージを残しつつ、三味線が弾きやすいようにテンポを変えたり中間部分にソロを入れたり、楽曲と三味線の良いところを出せるよう考えています。

◆ピアニスト・伊賀拓郎さんとのきっかけは。

あるコンサートにゲストで呼ばれたとき、そのバンドでピアノを弾いていたのが伊賀さんで、ピアノの演奏も素晴らしくまたアレンジも良かったので一緒にやりたいと思います、コンサート終了後、僕から伊賀さんに声をかけました。

◆津軽三味線とピアノの聞きどころは？

まずこの組み合わせはなかなか無いこと！それから様々なジャンルの名曲を二つの楽器で奏でることで楽曲の違った世界が見られ、皆さんが思う三味線の世界とは違うものを聴いて頂けると思います。

◆さまざまな楽器と共演する中で見えてくる、津軽三味線の「面白み」とは。

世界の弦楽器のなかでも打楽器のように叩く奏法は珍しく、そこから生まれるリズムや音色は海外の方も絶賛してくれます。色んな手法を考え、もっと様々なジャンルの音楽と組み合わせることにより、三味線にしか表現できない世界を作れるところが面白いです。

◆当時六歳、津軽三味線を始めた頃の上妻少年にとって、津軽三味線の魅力とは。

リズムと音色。

◆邦楽に触れる機会が少ない現代、どんな方に聞いてほしいですか。

すべての世代の方ですね。

◆最後に読者へメッセージをお願いします。

音楽は是非生で聴いて頂きたい。三味線とピアノの生の音を体感して頂き、またスタンダード曲を通じて僕や三味線をもっと知って頂きたいと思っています。

ありがとうございました。

【プロフィール】

上妻宏光 Agatsuma Hiromitsu (三味線プレイヤー)

1973年茨城県出身。6歳より三味線を始め、幼少のころより数々の津軽三味線大会で優勝を重ね、純邦楽界で高い評価を受ける。ジャズやロック等ジャンルを超えたセッションで注目を集め、2001年『AGATSUMA』にてメジャーデビュー。1th・6thアルバムは「日本ゴールドディスク大賞」を受賞。2009年、ピアニスト・プロデューサー塩谷哲とユニット“AGA-SHIO”を組みアルバムをリリースし、翌2010年には日本・ヨーロッパ各所・アフリカの9か国にてツアーを行う。同年、津軽民謡を中心とした古典曲をスタジオにて収録した『十季』とベストアルバム『THE BEST OF HIROMITSU AGATSUMA -Freedom-』を同時リリースし、11月に渋谷Bunkamuraオーチャードホールにて鏡智恵・志村けん・藤原道山・夏川りみ・村治佳織をゲストに招き「10周年特別公演～伝統と革新～」を行う。2011年には、海外で評価の高い日本人アーティストを集結させたプロデュースイベント「日本流伝心祭ークサビー」を立ち上げる。2012年には藤原道山(尺八)、春風亭小朝(落語)との公演「和心伝心」を行う。“津軽三味線の伝統と革新”を追求し、様々なジャンルを超えた創作を続ける姿勢は国内外から高い評価を得る。



2013年3月の内閣総理大臣主催の「TOKYO2020公式夕食会」、6月の「第5回アフリカ開発会議 公式首脳晩餐会」において、日本を代表して演奏を披露する。

また、日本全国の小学校において日本の伝統音楽の魅力を伝える授業を行っており、次世代への文化伝承にも力を注いでいる。

《オフィシャルホームページ》
<http://agatsuma.tv/>

《AGA-SHIO オフィシャルホームページ》
<http://aga-shio.com/>

【公演情報】

上妻宏光 “Standard Songs” Tour 2014

～三味線とピアノで奏でる名曲達～

2014年9月12日(金) 開場18:30 開演19:00

会場:ロゼシアター 中ホール

入場料:(全席指定・税込)一般 4,200円 学生 1,000円

※未就学児入場不可

出演:上妻宏光(津軽三味線)、伊賀拓郎(ピアノ)

チケット発売中

《三味線ひとくちメモ》

三味線は、琉球楽器の三線が永禄年間(1558～70年)に本土へ伝わり、各地で流行・発展したものとされています。もともとは伴奏用の楽器として広まり、江戸時代中期以降の細分化(どの芸能の伴奏で用いるか)によって、その変形も少しずつ変化していきました。それらを大きく三つに分類すると、長唄や歌舞伎などで用いられる細律、常磐津や清元の中律、そして義太夫や津軽三味線を含む太律となります。津軽民謡の伴奏として発達した津軽三味線は、明治期から現在のような独奏スタイルが確立されたと言われています。

三線の胴が蛇皮であることに対し、三味線は猫皮、または犬皮を使用します。スピード感のある激しいリズム、即興性、演奏技巧などを持ち味とする津軽三味線の場合、打楽器のような叩く奏法のため、一般的に猫より丈夫な犬皮を用います。その他にも、楽器本体を立てる構えや、弦を押さえる左手の使い方も津軽三味線の特徴がみられます。

EVENT CALENDAR 2014

9 SEPTEMBER

9/4 本曜日 web

チケット発売日 ロゼ・アフタヌーンコンサート
篠崎史紀ヴァイオリン・リサイタル
 出演: 篠崎史紀(ヴァイオリン)、イリヤ・イーティン(ピアノ)
 小ホール
 公演日/11月11日(火)
 開場/13:30 開演/14:00
 入場料(全席指定) 均一/4,000円 ※未就学児入場不可
 【口】47091



(C) K.MIURA

9/5 金曜日 窓口

9/12 金曜日 **上妻宏光 "Standard Songs" Tour 2014**
 ~三味線とピアノで奏でる名曲達~
 出演: 上妻宏光(津軽三味線)、伊賀拓郎(ピアノ)
 中ホール 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) 均一/4,200円 学生/1,000円
 ※未就学児入場不可
 【口】47088



プログラム
 ♪マイフェアバレットシングス
 ♪春よ、来い
 ♪津軽じょんがら節
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

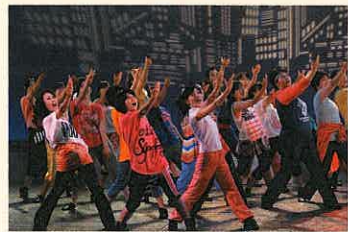
9/18 本曜日 web

チケット発売日 由紀さおり コンサート
 大ホール
 公演日/12月4日(木)



9/19 金曜日 窓口

9/28 日曜日 **ミュージカルワークショップ発表公演**
「The Musical Time 2014」
 中ホール
 ●入場無料(要整理券)
 ※未就学児入場不可



10 OCTOBER

10/6 月曜日 **華麗なサウンドが魅惑する**
「ボール・モーリア・ラブ・サウンズ・コンサート」
 ジャン・ジャック・ジュスタフレ・グランド・オーケストラ
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) 均一/6,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売中/【口】47089

プログラム
 ♪恋はみずいろ ♪エーゲ海の真珠
 ♪涙のトッカータ ♪蒼いノクターン
 ♪オリーブの首飾り ♪ゴッドファーザー愛のテーマ
 ♪ラスト・タンゴ・イン・パリ ♪シェルブールの雨傘
 ♪追憶のテーマ ♪ラ・ブーム ほか
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。



8 AUGUST

8/6 水曜日 **ロゼこどもコンサート**
 協力: 富士クラシック協会
 中ホール
 1回目(0歳から入場可) 開場/10:30 開演/11:00
 2回目(3歳から入場可) 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定) 均一/500円
 ※3歳以上有料。
 チケット発売中



8/8 金曜日 **ホール探検隊**
 大ホール
 8日(金) 14:00
 9日(土) 10:00/14:00
 要予約



8/16 土曜日 **ふじ寄席①**
親子で楽しむ落語会+柳家 花緑 林家たい平 二人会
【林家たい平さんの親子で楽しむ落語会】
 中ホール
 開場/10:30 開演/11:00
 ●入場料(全席指定)
 一般/1,000円 中学生以下/500円
 ※3歳以上入場可
 チケット発売中/【口】47094



チケット発売日 嘉門達夫 スーパーライブ
 中ホール
 公演日/11月24日(月・祝)
 開場/13:30 開演/14:00
 入場料(全席指定)
 1階席/3,500円 2階席/3,000円
 学生/1,000円
 ※未就学児入場不可
 【口】47092



8/28 本曜日 web

8/29 金曜日 窓口

8/31 日曜日 **劇団四季ミュージカル**
「ジーザス・クライスト=スーパースター」
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定)
 S席/8,000円 A席/6,000円 B席/3,000円
 ※3歳以上有料。2歳以下入場不可
 チケット発売日/web: 6月14日(土) 窓口: 6月17日(火)



9 SEPTEMBER

9/4 木曜日 **松竹特別公演**
1.ピーターズレビュー
2.愛の讃歌 越路吹雪を慕って
 出演: 池畑慎之介☆、水谷八重子、甲斐京子 ほか
 中ホール
 昼の部 開場/13:00 開演/13:30
 夜の部 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席指定)
 1階席/6,000円 2階席/5,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/web: 6月26日(木) 窓口: 6月27日(金) 【口】47087



※ロゼシアター主催公演のチケット 購入方法については14ページをご覧ください。
 ※表示価格は全て消費税が含まれております。

7 JULY

7/3 水曜日 **ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート**
 演奏: 静岡交響楽団
 大ホール
 午前の部 開場/9:15 開演/10:00
 ●入場料(全席指定) 均一/500円
 ※2階席の一部
 ※未就学児入場不可
 チケット発売中



7/9 水曜日 **チケット発売日** いっこく堂 ミラクルボイスSHOW
 中ホール
 公演日/10月18日(土)
 1回目 開場/13:30 開演/14:00
 2回目 開場/17:00 開演/17:30
 入場料(全席指定)
 一般/3,500円 学生/1,000円
 ※未就学児入場不可
 【口】47090

7/10 木曜日 窓口



7/16 水曜日 **松竹大歌舞伎**
中村歌昇改め三代目中村又五郎襲名披露
中村種太郎改め四代目中村歌昇襲名披露
 演目: 一、「双蝶々曲輪日記」[角力場]
 二、「襲名披露 口上」
 三、「傾城反魂香」土佐将監閉居の場

中ホール
 昼の部 開場/12:00 開演/12:30
 夜の部 開場/17:00 開演/17:30
 ●入場料(全席指定) 1階席/7,000円 2階席/6,000円 学生/1,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売中/【口】46975



7/18 金曜日 **ANRI LIVE TOUR 2014 SURF&TEARS**
 大ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) 均一/6,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売中/【口】46997



7/30 水曜日 **ロゼこどもコンサート**
スタンプラリー
 4階会議室ほか
 10:00~14:00(スタート13:30まで)
 ●参加費無料



7/31 木曜日 **ロゼこどもコンサート**
夏休み子どもアート展
 1階ガレリア



8/9 土曜日



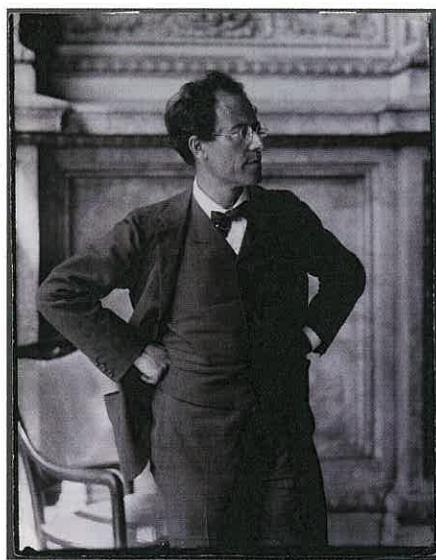
素顔の大作作曲家たち

第5回 時計仕掛けの日常? 時を駆け抜けた作曲家

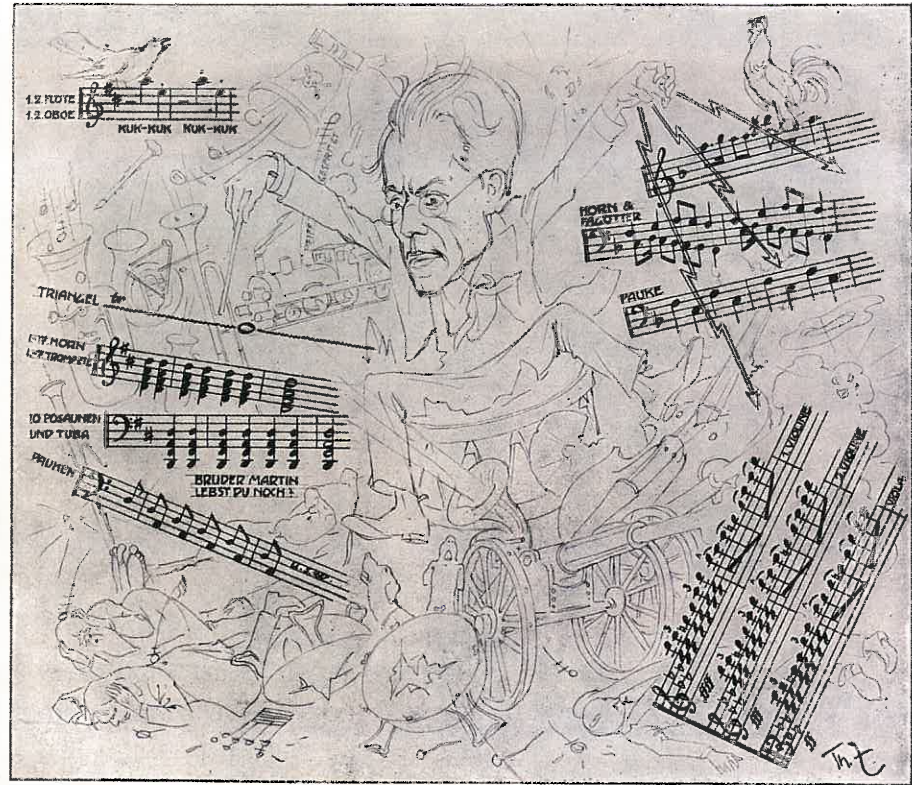
「クラシック音楽は時間の芸術だ」といわれます。絵画や彫刻など、空間を占めるモノとしてそこに「あるもの」とは違い、音楽は時間の経過とともに、その姿を現わすからです。そして音楽がその全貌を現したとき(すべてを聴き終えたとき)、音はすでに跡形もありません。不思議ですね。このように、音楽とは何か?を考えようとする、たちまち時間の謎という壁にぶつかってしまいます。この迷宮にうっかり入ると抜け出せなくなり、このくらいにして、今日は、時間にとことんこだわった、ある作曲家のおはなしです。

マーラーは作曲家?それとも?

グスタフ・マーラー(写真1)は二十世紀を代表する大作曲家です。彼の交響曲は、いまや現代オーケストラに欠かせない重要なレパートリーのひとつ。「巨人」「復活」など華々しいタイトルが与えられた全九曲(「大地の歌」を除く)の交響曲は、いずれも大規模な現代オーケストラで演奏されるにふさわしいスケールを持ち、劇的な表現力と旋律の多彩さで音楽ファンを魅了し続けています。ところが、彼は生前、作曲家としてはあまり評価されていませんでした。それよりも、当時の人々にとって、マーラーといえど指揮者だったのです。ヨーロッパ楽壇の最高の地位のひとつウィーン歌劇場の音楽監督を約十年間つとめ、音楽の都ウィーンを中心的人物として君臨しました。当然ながら、指揮・作曲という二足の草鞋を履いた生活は、多忙を極めました。



(写真1) グスタフ・マーラー ©Österreichisches Theatermuseum



GUSTAV MAHLER (1906).
自作の交響曲第1番を指揮するマーラー(テオ・ツァッシェによるカリカチュア)1906

まさに分刻み!マーラーの超高速日常生とは?

その超多忙なマーラーの日常生活はどのようなものだったのでしょうか。これは、彼の妻、アルマ(写真2)の回想録に記されたマーラーの一日です。



(写真2) アルマ・マーラー

彼の生活は時計仕掛けのように正確な毎日だった。七時起床。朝食。そして仕事。九時にはオペラ劇場。きっかり午後一時に夕食。彼がオペラ劇場を出ると、彼の部下が電話をかけてくる。そして帰宅した彼が廊下のベルを鳴らすと同時に、五階の部屋のテーブルにはスープが用意されなければならない。部屋の入り口のドアは開放して、彼が来ても待たずすむようにしておかねばならない。彼は部屋という部屋を猛烈な勢いで駆け抜け、邪魔立てをするドアがあれば突風のように吹き飛ばし、化粧室に飛び込んで、手を洗う。それから私たちはテーブルに着く。食後は短い休息をとり、そのあと駆け足でベルヴェーレ公園を四周するか、リング(環状通り)を一周する。五時きっかりにお茶。それからオペラ劇場に行き、演奏が一区切りつくまでそこにいる。私はほとんど毎晩のように彼を迎えに行き、まっすぐ家に連れて帰り、夕食をとる。彼の仕事が付いていないときは、オペラを覗いたこともあるが、それも彼の仕事が終わるまでの間だけ。だから私には、一部しか見られず、終わりがどうなっているかわからないオペラがたくさんあった。

女中泣かせ!作曲小屋でのトンデモない決まりとは?

まさに時計刻みの生活ですね。そして、ウィーンでの演奏会シーズンが終わると、夏の数か月間のバカンスは、彼が作曲に専念できる大切な季節でした。ここでも、マーラーならではのこだわりは随所にありました。別荘には、彼が静かに作曲に没頭できるように、小さな作曲小屋(写真3)がありました。そこでの日常生活は、こんな感じでした。毎朝六時に起床。目が覚めると、すぐにベルを鳴らして女中に知らせます。女中はただちに朝食を整え、滑りやすい急な坂道を登って彼の仕事場まで急いでそれを運びます。彼の作曲小屋は、別荘よりも六十メートルも高い森の中に建っていました。女中は表の道を歩くことを禁じられていました。それは彼女だけでなく、ほかの誰もがそうでした。なぜなら、マーラーは仕事を始める前に人の姿を見かけるのが我慢できなかったからです。そのため、女中は、毎朝食事と食器を二揃い抱えて、滑りやすい裏の坂道を這うように登って行かねばならないのでした。朝食メニューは、いつもきままって挽きたてのコーヒーマスタード、それにジャム。さらに、女中はミルクをアルコルランプにかけ、そのわきにマッチを置くと、表の坂を登ってくるマーラーと顔を合わせないように、急いでもと来た道を引き返すのでした。



(写真3) マーラーの作曲小屋

やがてわたしの時代がくる

マーラーの時代は、現代に向かって文明化が猛烈な勢いで加速していた時代でした。彼の音楽には、大都会の雑踏や、軍隊のラッパ、機械の騒音から自然の息吹まで、何もかもが混然一体となって溶け込んでいます。そこにはまるで、チャップリンが映画「モダンタイムス」で描いたような、機械の一部になり、機械に翻弄される社会をあざ笑うかのような情景も含まれています。マーラーは、この世を去るとき、「自分の人生は紙切れのような人生だ」と幾度も語ったと伝えられています。それでも彼は、めくるめくような時代のスピードに立ち向かうだけの強い音楽を遺しました。彼は自分の作品に自信を持ち、愚弄され、非難され、理解されなくても「やがて私の時代がくる」と、まるで未来を見透かしたような予言まで残しました。そして、その予言は見事に的中します。現代という時代が、ようやくマーラーが表現しようとした「時間」に迫っていたのです。

●プロフィール

浦久俊彦

文筆家、音楽プロデューサー。1961年生まれ。19歳で渡仏。パリで作曲、器楽、歴史社会学、哲学を学ぶ。2003年に帰国し、2007年、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターに就任。「シヨパン鍵盤のミステリー」「マーラー交響曲の新世紀」「ベートーヴェン鍵盤の宇宙」など画期的なコンサート・プロジェクトの企画・制作を手掛ける。著書に「フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか」(新潮社)がある。

浦久俊彦

参考文献
Alma Mahler Journal intime, Edition Rivages
Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Université d'Oxford/Robert Laffont
マーラーの思い出 アルマ・マーラー著 酒田健一訳 白水社
グスタフ・マーラーの思い出 ナターリヤ・パウアー＝レヒター著 高野茂訳 音楽之友社
マーラー頌 酒田健一編 白水社

2014.3.1 (sat) ~3.9 (sun)

さ の しょう
佐野 翔 (富士宮市出身)

作品名: calling
和紙、ペンキ 300×300×300



■受賞の感想

自分が続けてきたことが評価されたことはうれしいです。でもこれからがスタートだと思います。自分のやりたいことを維持しながら、変化していきたいですね。

■受賞作品について

簡単に言うと『単純に自分のやりたいことをやる』ということです。自分の中の余分な皮をむいて、中心にある“芯”を見つめるようなものです。いざやろうとすると難しくなかなかできないものです。何か工夫しようと考えると、いつのまにか思考に惑わされてしまい、何をやりたかったのかを忘れてしまうほどです。あまり考えすぎないように体を動かしながら描いたりもします。子どもが何の躊躇もなくただ線をサーッと引いている様子を見ると羨ましいですね。

■高校生の時から連続応募

地元だから出しやすいということもありますが、正式な場所で表彰してくれるし、賞金が出る。県内の35歳以下対象ということも公募展としての理念を感じます。ジャンルの壁がなく、無審査で展示してくれるところもいいと思います。様々な可能性を考えると、しっかりしているところと受け止められる度量の広さを感じます。ここから著名な作家が生まれるといいですね。そのためには僕がいい作家になって創作を続けていかなくてはと思います。

■これからの作品

原点に戻って“顔”を描きたいですね。また屋外へ進出したいと思っています。ライブペイントなどは以前もやっていましたが、屋外の壁面に大きな作品を描いてみたいです。今回の作品はサイズの規定で短くカットしたのですが、本来はずっと長い作品です。長い壁面に囲まれた空間に僕の作品を敷き詰めたいですね。

■今後の活動予定

いくつか個展などのお話をもらっています。ぜひ作品を見て僕と話をしてほしいと思います。同じものを違う角度から見るのが美術の本質だと思っているので、いろんな人と出会い刺激を受けていきたいです。人が好きで、人と話すことが好きみたいです。「このままいくと死ぬぞ」と大学の先生に言われたのですが、自分でも絵を描かなくてはならない病気?かもしれません(笑)



※新進アーティスト作品展Art Generation...県内の18~35歳を対象とした美術の公募展

日本舞踊家
泉 裕紀 Izumi Yuuki

平成25年11月、東京・国立劇場にて行われた「りさいたる たまゆうの會」が、文化庁芸術祭舞踊部門優秀賞を受賞。「たまゆうの會」は、富士市の日本舞踊家・泉 裕紀さんと、志を同じくする花柳 珠絃さんとの会。受賞した泉さんに話を聞いた。



4月にロゼシアターで行われた「受賞記念公演」での「阿吽」



◆今回の受賞について
文化庁芸術祭へ、今回初めて挑戦しようとして、初参加が叶いました。このことだけでも大変喜んでおりましたところ、終わってみれば優秀賞を頂くことになり、まさに青天の霹靂でした。本当に光栄なことを受け止めています。

◆「たまゆうの會」について
自分たちが今できる最大限、今出会った作品をきちんと踊るという目標がありました。今回の受賞作品である長唄「喜撰」は有名な古典作品です。また長唄「阿吽」は自分たちで構成・振付した創作です。芸術祭参加にあたり、古典と創作の双方から作品を選びました。
もうひとつ、子どもたちに大きな舞台を経験させたいという思いがあります。子どもたちの作品を作ること、今回の公演での目標のひとつでした。

◆舞台上上がる時、大切にしていることは
自分自身がしっかりと作品に取り組みこと。舞台上立つまでの過程で準備万端にすることです。でも、なかなかできず、悶々としています。

◆泉さんにとっての、また子どもたちに伝えたい、日本舞踊の魅力とは
幼い時、自分からではなく祖父母の勧めで日本舞踊を始めました。続けていく中で、目的や目標を作れるものはこれかなと気づき、「生続けていこう」と思いました。日本舞踊には代々伝えられてきた「振り」があり、それは守っていくべきものと考えています。

また一方で、自分で新たに作品を作る楽しみもあります。次に繋げていく使命と、自作への意欲という両面があるからこそ面白く、魅力的です。
また若い方々にとっては、日本独自の色彩やコスチューム、歴史の中の日常生活が織り込まれているところ。昔の物売りや町人男女の恋模様などの表現はとてモリアルで、踊りだけでなく芝居の要素もあります。現代においては、着物を着ること自体が子どもたちには新鮮で昔を感じられ、むしろ新しいものに出会ったという感覚もあるようです。日本文化に親しんでもらえるものだと思います。

◆これからの活動について

地元ではいろいろな方たちとのふれあいがあり、人との結びつきが大変魅力的です。地元の題材で、すべての展開を踊りだけで表現する作品を作るのが夢です。日本舞踊を知ってもらうためにも、子どもたちと一緒に楽しい作品を作ることができればとても嬉しいですね。それから、自身の踊りもしっかり努力して、学んでいきたいですね。

平成25年度
文化庁芸術祭賞 初



▲左から泉裕紀さん、花柳珠絃さん

日本舞踊家
泉 裕紀 Izumi Yuuki

富士市在住。4歳で日本舞踊を始める。6歳で初代家元泉徳右衛門に師事。15歳で名取、23歳で師範となる。「ゆうきの会」主宰。第68回文化庁芸術祭優秀賞受賞。全国舞踊コンクール入賞。日本舞踊新春舞踊大会にて奨励賞、大会賞、会長賞を受賞。平成2年度富士市文化奨励賞受賞。ロゼシアター市民ミュージカル「新・曾我物語〜名残りの小袖〜」にて演出(振付部門)を担当。海外公演はニューヨークヤオハンオープン記念公演、エジソン国際演劇祭、フランスアヴィニョン公演に参加出演。



小ホール改修工事予定に伴う貸出し中止についてのご案内

このたび、小ホールの「一層の充実を図る」ため、舞台設備関連（舞台機構・照明設備・音響設備）等の改修工事を行います。工事期間中は、皆様方に大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

工事期間（予定）：平成26年4月1日（火）から平成26年7月31日（木）

◆改修工事期間、小ホールはご利用できません。

工事内容：舞台部門（機構・照明・音響）ほか

なお、この期間の小ホールのご利用申込みは、お受けできませんのでご承知くださいますようお願い申し上げます。



ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

●ロゼシアターのホームページまたはモバイルサイトからご予約いただけます。

ホームページからのご予約は、お座席選択が可能です。モバイルサイトからのご予約は、お座席は選択できません。
ホームページ <http://rose-theatre.jp>
モバイルサイト http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm



代金のお支払いとチケットのお取り引きについて

代金のお支払いは、2種類あります。お引取方法は、選択されたお支払い方法によって異なります。

◆クレジット・カードお支払い：窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り

◆セブン・イレブンお支払い：セブン・イレブン店頭にてお引取り

●ロゼシアターで直接購入

（チケット取扱時間：休館日以外の9時～20時。ただし発売初日は10時～20時）
会館1階エレベーター横の会館事務所にて、現金でご購入。

●プレイガイドで購入

ローソンチケット TEL.0570-084-004（各公演指定のLコードが必要です。）

※お電話でのご購入はこちらをご利用下さい。

ロゼフレンドシップのご案内

ロゼシアター主催公演のチケットをご購入・ご予約の際は「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です。

ロゼシアターのホームページや、窓口から登録いただけます。事前に登録していただきますと、購入手続きがスムーズに行えます。ご理解とご協力を願います。

●重要なお知らせ

ロゼシアター主催公演のチケット販売につきまして、お客様にインターネット販売をより安全にご利用いただくために以下のような対応を致します。

※平成25年3月31日までに登録いただきましたお客様対象となります。

これまで登録いただいた会員情報は、平成25年3月31日をもって有効期間終了とし、平成25年4月より新しくフレンドシップ会員登録を

していただくこととなります。新しくフレンドシップ登録をする場合、登録IDはお客様自身で決めていただきます。

お客様には、ご迷惑をおかけしますが安全性向上の為の対応となりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先 TEL.0545-60-2500

※お問合せは9時～22時となります。



プレゼントクイズ

平成26年9月4日◎
「ピーターズ・レビュー」。
第2部は、「愛の讃歌○○○○」を募って。

プレゼント
1 松竹特別公演「ピーターズ・レビュー」
平成26年9月4日◎夜の部 開演18:00
公演チケット 夜の部 2組4名様

プレゼント
2 レストラン「ROSE TERRACE」
御招待券（ランチ限定）1組2名様

【応募方法】官製はがき・私製はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご感想、ご感想をご記入のうえ、郵送にてお申し込みください。（平成26年8月20日消印有効）
なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

<郵送先>〒416-0953 富士市蓼原町1750番地
ロゼシアター「情報誌ロゼ第88号」プレゼント係

※ご応募は一人様一通までとさせていただきます。
同一氏名で二通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

編集後記

先日、ピーターさんの取材の為、東京の東劇ベルへと行きました。名古屋で生番組収録後、その足で東京に戻ったピーターさん。多忙なスケジュールの中、収録の疲れを見せることなく和やかな雰囲気の中でインタビューにこたえていただきました。TVでは社交的で華やかなイメージがあるピーターさんですが実は「人見知り」なんだそうです。でも、取材ではそれを全く感じないくらい快く何でも答えて下さいました。とてもサービス精神旺盛な方なので舞台も見所満載となっています。ご期待ください。

ようやく取材の緊張から解放されました。実は私も人見知りなんです…。前回の教訓、取材前に食事しないという事を実行し、お腹の届候も緊張しなくてよかったです。(R)

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報など

レストラン「ROSE TERRACE (ロゼテラス)」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の店内でお食事をお楽しみいただけます。静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理をお出して、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



●ランチ 11:30～14:30
●カフェタイム 14:30～17:00
●ディナー 17:00～21:00 (L.O. 20:30)
※予約等により、営業時間が前後する場合がございます。



◆メインが選べるロゼTERRACEランチ（全8種類）
（全てに副菜1品、サラダ、白飯、香の物、本日の汁もの 付）
（メイン料理抜粋）

・牛タンの特選味噌煮込み……………950円（税別）
・駿河湾産、天然地魚のフライ盛り合わせ……………950円（税別）
・富士山「岡村牛」の肉じゃが……………800円（税別）

◆富士「幸寿豚」煮込みハンバーグ（全2種類）
（全てに副菜、サラダ、白飯、本日の汁もの 付）

・デミグラスソース煮込み……………980円（税別）
・黒カレーソース煮込み……………950円（税別）

◆天然南鮪（全てに副菜1品、サラダ、香の物、本日の汁もの 付）
・天然南鮪のづけ丼……………980円（税別）
・天然南鮪、桜えび、しらす「駿河丼」……………980円（税別）

◆月替わり旬の小籠籠 1,500円（税別）
お刺身から煮物、焼き物、揚げ物、洋食まで入ったお籠籠ランチです。
（白飯、香の物 付）

ディナーにつきましても豊富な品揃えとなっております。詳細につきましては、こちらをご覧ください。 <http://www.nasubi-ltd.co.jp/rose/>

ロゼシアター休館日のお知らせ

■7月7日(月)・22日(火) ■8月18日(月)～21日(木)
■9月8日(月)



Flash Back

2014年2月▶4月 ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

青島広志の楽しくクラシック2

2月5日(水) 小ホール

- ピアノがすごく素敵でパワフルに弾かれているピアノが嬉しそうでした。 30歳代・女性
- 青島さんのコメントが聴衆の気持ちを代弁していてホットする。客席の緊張感をとってくれる。 50歳代・男性
- 青島先生の解説付き、良かったです。 50歳代・女性
- 青島広志先生のトークが面白くて進行もスムーズでとても良かったです。 60歳代・女性



横山幸雄ピアノリサイタル

2月14日(金) 中ホール

- 人柄もとても上品でいっしょに、ピアノもとてもそれがでてらっしゃって繊細な方だといつも感動します。 30歳代・女性
- 最高のヴァレンタインプレゼントでした。 40歳代・男性
- 力強く華麗な指さばきに圧倒されました。美しい音色でした。 50歳代・女性
- どんな曲もサラッと弾きこなし、優しい曲の様に聞かせる術はすごい。長く聴いても疲れる事がなく引き込まれました。 70歳以上・女性



新進アーティスト作品展 Vol.12 Art Generation 2014

3月1日(土)～9日(日) 展示室

- 第1回から見せてもらっていますが、この時期になるのが楽しみです。 50歳代・男性
- 独創的な作品が多く見受けられ、今後大きく成長され、富士市いや静岡県を代表する作家になって頂ける様願っております。 50歳代・男性
- 個々の熱い思いが伝わってきます。最高の作品有難うございました。 60歳代・女性



三遊亭圓歌 春風亭小朝 二人会

3月4日(火) 中ホール

- 落語を聞いて、こんなに笑ったのは初めてです。とても面白い2時間でした。 30歳代・女性
- 小朝さんの落語には胸をうたれました。実話の人情話を落語で語るなんて、すごいです。 50歳代・女性
- 小朝さんの生活語をきいているうちに聴けて大々満足です。感動しました。 60歳代・男性
- 小朝・圓歌の一流芸人の共演 ベテランの味素晴らしい。 70歳以上・男性



おでかけミュージカル「Birthday」

3月29日(土)・30日(日) 29日 伝法まちづくりセンター 30日 松野まちづくりセンター

- 時間が過ぎるのがあっという間でした。優花ちゃんが目覚ますシーン涙が出ました。 高校生・女性
- キャストさんの素敵な笑顔と歌に魅了されました。演劇とは違う良さがありました。 20歳代・女性
- 歌もダンスもステキでした。ミュージカルって良いなって改めて思いました。 40歳代・女性
- 綺麗な歌声で感動しました。6歳の孫(女の子)も長く見えました。 60歳代・女性



新人音楽家による演奏会2014

3月6日(木) 小ホール

- 一人一人の演奏を集中して聴く事ができました。今後も若手演奏家による活動の場を広げて下さい。 30歳代・男性
- 皆さんの演奏とても素晴らしいです。将来が楽しみです。楽器が演奏できるという事はステキな事ですね。 50歳代・女性
- 新人音楽家という事で、若々しくフレッシュな方々で富士市出身という事でとても希望を感じました。 60歳代・女性



ロゼこどもスプリングコンサート

4月5日(土) 中ホール

- 幼児2人いると生の楽器や音にふれさせる機会が余りないので、とてもよかったです。 30歳代・女性
- 娘がとっても嬉しそうでした。ママ幸せ。 40歳代・女性
- 小さいながらも楽器演奏を生で感じる事の素晴らしいを大切にしたいと思えます。 60歳代・女性
- 1歳の幼児も一緒に聴ける音楽会は希少で、とても良い仕組みです。おかげさまで1歳と6歳の孫、父母、祖父母と揃って楽しめました。 60歳代・男性

